

テニス同好会 第3回例会 岩歯親睦会

テニス同好会 第3回例会

日時:3月25日(日)午前10時～午後1時

場所:札幌フラワートennisクラブ

今回は加藤先生・高師先生・山田先生・久恒の4名の岩歯メンバーに、ゲストとして北大歯

の三上紗季先生・斉藤未来先生を招き、インドアテニスコートで例会を行った。軽いアップの後、メンバーを入れ替えながらそれぞれが6回ずつ出場するようダブルスを9試合組んだ。結果は加藤先生が6戦全勝、三上先生、斉藤先生が3勝3敗、他は2勝4敗だった。経験者の女性二人が入って一気にレベルが高くなってしまったが、とても楽しく、気持ち良く汗をかいて大変充実した時間だった。終了後はランチで懇親会



第3回例会

をしてお開きとなった。

(久恒泰宏記)

岩歯親睦会

日時:3月31日(土)午後6時より

場所:ホテルサンプラザ

後藤道歯社会保険担当理事を講師に開催した、『診療報酬改定にともなう伝達講習会』終了後、岩歯親睦会を行った。講師の後藤先生も参

岩見沢 IWAMIZAWA

加して、出席者は28名であった。

鍵谷会長の乾杯の後、ある程度お酒がすすんだところで若手5名による「長尺ストローでのビール早飲み大会」「利きビール」「利きワイン」「高級牛肉当て」「メタルボンド当て」などのゲームを行い、加藤久尚先生と山口友隆先生が「一流歯科医」の称号を得た。加藤先生は早飲み大会も一位だった。終始笑いが絶えず、後藤理事からも「とても楽しい会」とお褒めの言葉をいただいた。当日の様子は是非、道歯ホームページの会員ページ「郡市区歯会」の動画を参照されたい。

(久恒泰宏記)



岩歯親睦会

釧路 KUSHIRO

3月三木会

日時:平成24年3月15日(木)午後7時より

場所:釧路会館 2階 大講堂

講師:釧路湿原野生

生物保護センター

猛禽類医学研究所

代表 齊藤慶輔獣医師

齊藤獣医師は、希少な猛禽類の保護や環境改善を活動の軸とし、その仕事ぶりはNHKの「プロフェッショナル仕

事の流儀」やTvhの「ソロモン流」で紹介された。最近では、映画「ウルルの森の物語」のモデルとしても有名になった。普段身近な地域での、地元で生息する野生動物との関わりについて、会員が深く考えさせられた講演会であった。(窪田正樹記)

第30回全日本歯科医師

アイスホッケー苫小牧大会

日時:平成24年3月18日(日)～19日(月)

場所:王子製紙スケートセンター

標記大会が、苫小牧の監修で開催された。昨年の第29回大会は、苫小牧で開催される予定であったが、大会直前に東日本大震災が発生し、開催されなかった。そのため今年も苫小牧での開催とな



齊藤慶輔先生

り、苫小牧の先生方は2年連続での準備となった。

今年の大会日程は、最終日が月曜日の平日だったため、参加した先生は医院を休診しての参加となった。

参加チームは釧路の他に、開催地の苫小牧・八戸・岩手・近畿の合計5チームと、例年より2チームほど少なくなっていた。そのため、今回はリーグ戦に変更された。その結果、今までは多くても各チーム2日で3試合だったが、今回は2日で4試合することとなった。

1日目の第1試合は、前回準優勝の近畿デンタルロッキーズとの対戦。第1ピリオドに1点、第2ピリオドにさらに1点入れられ、2対0となった。第2ピリオドの後半、本間先生と三本先生がゴールを決め



釧路会アイスホッケー部員

て2対2の同点に。この勢いで第3ピリオドを乗り切ろうと思ったが、試合終了の数分前に近畿に1点入れられ、結局は3対2で善戦むなしく惜敗となった。

第2試合は、八戸の八歯バイツとの対戦。第1試合で力を出し切っていた釧路と、今大会初試合の八戸との対戦で、結果は5対0となった。

第3試合は2日目、前回の覇者で地元の苫小牧

デンチャーズと対戦した。地元の強みで、応援団も鳴り物入りで集まるなか、アウェーの試合となり、結果は10対0の惨敗(涙)。最終の第4試合は岩手のデンタル毘沙門、第2ピリオドまでに5点取られるも、第2ピリオドでは天坂先生と柏尾先生がゴールを奪い、5対2まで盛り返した。第3ピリオドに3点を入れられ結果は8対2と、この試合も負けてしまい、4戦全敗だった。応援していただいた方々には、本当に申し訳ない結果となった。

夕方4時半頃に試合が終わり、疲れも抜けぬまま夕方6時から懇親会に突入した。毎年各チームから優秀選手が選ばれており、今年の釧路からは近野先生が選ばれた。選考理由は、今回優勝した近畿デンタルロッキーズの猛攻にもかかわらず、敵の得点を3点に抑え、チームに貢献したことであった。他にも好プレー珍プレーで、相星先生と柏尾先生が選ばれた。(岡田泰宏記)

学術講演会

日時:平成24年3月25日(日) 午前10時～午後4時

場所:釧路会館 2階 大講堂

演題:新インプラント表面処理 オッセオスピード ハンズオン
初心に戻って考える!インプラント外科リスク再考～ 何がリスク? ウソ! ホント?～



草野 薫 助教

講師:北医療大 顎顔面口腔外科分野

インプラント専門外来 草野 薫 助教

アストラテックインプラントの特徴であるosseospeedの利点などについて、インプラント埋入時と管理時にわけてのリスクについて詳細に説明した。インプラントの処置のみならず、歯科一般臨床での疑問などを取り除くヒントが多く提供された標記講演会であった。当日は18名の出席であった。

(窪田正樹記)

社会保険伝達講習会

日時:平成24年3月31日(土)午後3時より

場所:釧路会館 2階 大講堂

講師:龍方道歯会社会保険担当常務理事

道歯会主催の標記講習会が行われた。龍方常務理事を迎え、平成24年度診療報酬改定についての解説が行われた。

今回の講習にあたり、配布された「歯科診療報酬改定の概要」、「平成24年度歯科診療報酬改定改正点の解説」という大変分かりやすい資料を用い、要点を噛み砕いて解説した。

また、前日に発出された厚労省疑義解釈(その1)の内容についても解説し、会員の事前質問の回答など含め2時間にわたる講習だった。(渡部仁夫記)



学術講演会

十勝

TOKACHI

第2回 市町村歯科医会 連絡協議会

日時:平成24年3月10日(土)午後3時より

場所:十歯会館 講堂

管内の市町村代表幹事を集め、昨年の10月に引き続き2回目の開催となった。まず、今年4月から十勝では在宅歯科医療連携室整備事業がスタートするにあたり、経緯と経過が報告された。郡部の会員に対して在宅診療の現状を聞き、今後、歯科医師会との連携を要請した。次に、昨年の各町村で行われた健康イベントの開催状況報告がなされ、今後もバックアップすることを決定した。



第2回市町村連絡協議会

特に、口腔ケアの必要な在宅訪問の場合、歯科衛生士のいない診療所に対して、会から歯科衛生士を派遣するなどの対応を今後も検討することになった。(長瀬隆之記)

第11回十勝歯科口腔外科ミーティング

日時:平成24年3月24日(土)

午後1時30分～午後4時30分

場所:十歯会館 講堂

講師:静岡県立静岡がんセンター

歯科口腔外科 大田洋二郎先生

演題:がん治療を支える歯科治療・口腔ケア

病院と地域の口腔ケ

アの取り組み

主催:北斗病院

歯科口腔外科

静岡では現在、歯科

医師会員のうち32%に

あたる505名が静岡が

んセンターの連携歯科

医師として登録している。今回の診療報酬改定でも周術期口腔機能管理料が新設された。手術前後のがん患者が歯科を受診して、口腔ケアを受けて良好な結果を得ている。講演では、地域連携の実際や、がん患者に対する接し方、口腔粘膜炎のケアや対処方法を中心に、がん治療や緩和医療で行われる口腔ケアなどを解説した。第2部では総合討論会を行った。

(増地裕幸記)

社保伝達講習会

日時:平成24年3月30日(金)午後7時より

場所:十歯会館 講堂

龍方道歯常務理事より標記講習が行われた。今回の改定の概要をまず述べ、特に重点課題と



大田洋二郎先生

して新設された周術期における口腔機能の管理について詳しい説明があった。もう一つの重点課題に歯科訪問診療の推進を挙げ、対象者の表現の見直しと評価の引き上げを強調した。今後、超高齢化社会における新たな方向性が示されたようだ。

(安岡美樹夫記)

平成23年度臨時総会

日時:平成24年3月31日(土)午後2時より

場所:十歯会館 講堂

会員142人が出席(内、委任状81人)し、標記総会が開催された。

はじめに小林会長より、4月から開始する在宅歯科医療連携室整備事業の説明があり、「多くの会員のご協力をお願いしたい」と挨拶した。今回の議題は、特に平成25年度に一般社団法人へ移行予定であることに際し、定款の規則・細則(案)の一部改正について協議した。また、一般社団に則った平成24年度事業計画・予算案を提出し、承認を得た。

(柴野憲幸記)

よい歯肉は元気の入り口です。健康な歯肉を創ろう!

札幌

SAPPORO

「新会旗」入魂式挙行

日時:平成24年2月26日(日)午前10時より

場所:北海道神宮「祈禱殿」

札幌会の新会旗が完成し、藤田一雄会長をはじめ役員・事務局職員参列のもと、標記入魂式が厳粛に執り行われた。

本会旗は昭和11年、昭和62年に入魂された会旗より三旗目となり、これからの歯科医師会とともに新たな歴史が刻まれていくことになる。

(諸留 裕 記)



会旗入魂式



室蘭

MURORAN

パラレルスキー泊ツアー

日時:平成24年3月10日(土)～11日(日)

場所:ニセコアンヌプリスキー場

本年度最後となるパラレルスキーツアーがアンヌプリグランドホテル一泊の日程で行われた。土曜日午後から2日間スキーを楽しむ者や全くスキーをしない者など参加スタイルは自由



パラレルスキーツアー

であり、13名の参加者はおいしい食事とお酒に舌鼓を打ち、温泉にのんびりとつかり、今年一年のスキーシーズンを振り返り、楽しいひと時を過ごした。(塚田正興記)

平成23年度第102回臨時総会

日時:平成24年3月17日(土)午後2時より

場所:室歯会館 斎藤記念講堂

開会の辞:林副会長

会長挨拶(要旨):4月から一般社団法人へ移行する室歯会ですが、なお一層温かみのある、和のある力強い室歯会を目指して頑張っています。会員の皆様のご協力も今後ともよろしくお願い申し上げます。

議長、副議長の選出:仮議長多田会長一任から

議長:奥村功一先生 副議長:江端憲一先生

議事録署名人名指名:福田城平先生、宮武忠司先生

報告事項

1)会務報告:新田専務

2)事業報告:各部長より事業の現状と今後の予定について報告

3)代議員報告:由川道歯代議員

4)会長会報告:多田会長

5)北海道歯科医師国保組合会報告:

福田 豊 室蘭市部長

6)平成22年度一般会計現況報告:飯淵良幸会計

7)監査報告:高橋保史監事

8)地区運営報告:福田さとし(室蘭)

田中博典(登別)

関 有三(胆振西部)各幹事

議決事項

第1号議案:平成24年度事業計画案承認に関する件

第2号議案:平成24年度一般会計予算案承認に関する件

第3号議案:

平成24年度斎

藤脩吾基金予

算案承認に関

する件



臨時総会

第4号議案:平成24年度地域歯科医療特別会計予算案承認に関する件

第5号議案:平成24年度室蘭歯科医師会福祉共済会特別会計予算案承認に関する件

第6号議案:労働保険事務組合平成24年度一般会計予算案承認に関する件

第7号議案:平成24年度室蘭歯科医師会法人会計予算案承認に関する件

第8号議案:室蘭歯科医師会定款所規則の改定に関する件

以上執行部より上程があり、可決承認された。

閉会の辞:仲川副会長(塚田正興記)

社保伝達講習会

日時:平成24年3月30日(金)午後7時30分より

場所:室歯会館 斎藤記念講堂

講師:山田道歯常務理事

平成24年度の診療報酬改定に伴い、道歯から山田常務理事を講師に、伝達講習会が開催された。3月23日に苫小牧で開催された集団指導にも会員ほぼ全員が出席したが、今回も関心が高いようで約60名が参加した。



社保伝達講習会

疑義解釈がまだであるため、質問は後日回答という形になったので、理解を深めるために4月13日に改めて社保担当の吉田先生による講習会がもう一度開催される。(塚田正興記)

第1回 歯の衛生週間全体会議

日時:平成24年4月4日(火)午後7時30分より

場所:室歯会館 小会議室

6月2日(土)3日(日)に開催される歯の衛生週間事業に関する今年度第1回目の全体会議が、室歯から公衆衛生・地域医療部の部員を中心に、林副会長、仲川副会長、新田専務理事らが出席して行われた。他に当日イベントに協力していただく北海道胆振総合振興局保健環境部保健行政室の伊谷公男主任技師・野崎正恵専門員、技工士会、衛生士会、栄養士会から、当日1時間半の生放送で行われる地域コミュニティーFMのFMびゅーの担当者も出席していただき、本年度の歯の衛生週間事業についての概要が三浦公衆衛生部長より説明され、今後の事業内容の進展が協議された。内容はほぼ例年通りであるが、8020対象者の表彰、昨年から進んでいる室歯管内の小中学校でのフッ化物洗口の理解をさらに深めてもらう体験など、新しい取り組みについても検討された。(塚田正興記)



全体会議

北見

KITAMI

市民歯科健康講座

日時:平成24年3月31日(土)午後2時30分より

場所:北見芸文ホール

講師:静岡県立大学大学院看護学研究科

紙屋克子教授

演題:食べるよろこび。生きる力

一最後までその人らしさを支えるケアをー

平成23年度最後の北歯会事業として標記講座が行われた。講師として紙屋克子教授を招き講演が行われた。

医学の進歩にともない、経管栄養で生命を

維持することが容易に可能であり、そのことより口から食べられる機能を残している高齢者に対しても安易に行われるという弊害も生まれている。臨床看護のなかで実証され

た、口腔ケアと経口摂取が意識回復に及ぼす効果などの報告をした。講演の後半には介護の実演を行った。当日は200名以上の介護に携わる多職種の市民が講演会に参加し、口から食べるにより口腔領域のみならず他の機能も賦活し要介護者のQOLが向上することを



紙屋克子教授

改めて認識した。(佐藤俊明記)

社会保険伝達講習会

日時:平成24年4月1日(日)午後1時30分より

場所:北歯会館

金山会長の挨拶の後、後藤理事より今年度の保険点数改正について説明した。



社保伝達講習会

今年度の保険点数改正は点数の増減・新設・廃止などがあるが、小さな変更にとどまり大きな変更は殆どない。この講習会により会員の適正な保険解釈、保険請求を行うことを期待するとともに、より良い保険診療を患者さんに提供し、歯科医院経営が上向きになってくれることを祈りつつ、講習会場を後にした。(塚田 伸 記)



小樽

OTARU

小樽歯科衛生士専門学校

第43回卒業証書授与式・卒業祝賀会

日時:平成24年3月10日(土)午後1時より
場所:グランドパーク小樽

歯科衛生士養成課程が3年に移行してはじめての卒業生となる17名の標記授与式が挙行され、熊澤隆樹学校長より学生一人一人に卒業証書が手渡された。学校長告辞、会長挨拶につづき、来賓の方々からの祝辞が行われた。祝電披露の後、在校生より入学当初不安な気持ちの自分たちに適切なアドバイスをくれた卒業生たちへのお礼や学校行事の思い出、そして輝く先輩の姿への憧れ、今後の活躍を願って送辞を述べた。

卒業生からは在学中、暖かくも厳しい目で見守っていただいた指導者や先生方への感謝や、苦しかったときいつも支えてくれた家族、思い出をたくさんくれた友達と後輩への感謝の気持ちが述べられた。これから思いやりの心をもって努力を重ねていく決意が伝えられると、卒業生、在校生のあちらこちらから、すすり泣く声ももれ、目頭を熱くする保護者、先生、来賓の方々が多数見られた。

また同会場にて午後5時より卒業祝賀会が行われ、華やかな衣装に身を包んだ卒業生達が、恩師や級友との別れを惜しみつつ楽しいひと時を過ごした。

卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。(兵藤博昭記)

卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。(兵藤博昭記)

卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。(兵藤博昭記)

卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。(兵藤博昭記)

卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。(兵藤博昭記)

卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。(兵藤博昭記)

卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。(兵藤博昭記)



美唄

BIBAI

臨時総会

日時:平成24年3月28日(水)午後6時30分より
場所:美唄ホテルスエヒロ

小森会長挨拶の後、報告事項が述べられた。議決事項として平成24年度事業計画、旅費規程・役員報酬規程・慶弔内規、平成24年度一般会計予算が審議され可決承認された。

協議事項は、美歯会定款変更(案)、定款施行規則(案)などについて、また一般社団法人への移行スケジュールの報告があった。

以上については、昨年12月IT推進事業とし

- (3) 郡市区会長会議報告
- (4) 日歯代議員会報告
- (5) 道歯代議員会報告
- (6) 小樽歯科衛生士専門学校現況報告
- (7) 小樽歯科衛生士専門学校運営委員会報告
- (8) 北海道歯科医師国保組合会報告
- (9) 一般社団法人移行に伴う諸規則の改定報告
- (10) 選挙管理委員会報告
- (11) その他

議事では、次期会長選挙に関する件、平成24年度の事業計画ならびに予算決定まで23年度のものを踏襲する件などの、議案第1号か



ら第3号までの議案が審議され、すべて可決承認された。協議事項は隣地購入に関する件、役員報酬見直しの件についての議題があった。その他では、北海道歯科医師スキー連盟より次期開催地が小樽市に決まったことが報告された。(佐藤和紀記)

社会保険伝達講習会
日時:平成24年3月30日(金)午後7時より
場所:樽歯会館

小島道歯社保担当理事を迎え、標記講習会が行われた。4月からの保険改定について、歯科診療報酬1.70%引き上げ、薬価材料価格1.38%引き下げを承けた、かなり内容の濃いものであった。重点項目は、周術期の口腔機能管理と在宅医療の推進の2つが柱となる改定となり、用語についても変更された。

- (1) 歯牙→歯
- (2) 歯周組織検査→歯周病検査
- (3) 初期う蝕小窩裂溝充填塞処置



- 初期う蝕早期充填処置
 - (4) 鑄造冠→金属冠
 - (5) 前装鑄造冠→レジン前装金属冠
 - (6) 双歯鉤→双子鉤
 - (7) ダミー→ボンティック
 - (8) 両翼鉤→二腕鉤
- となった。また、在宅を中心に新設が多く見受けられた。
- 生活歯歯冠形成も300点→306点
印象採得については
imp 60点→62点

BT 14点→16点など、長年慣れ親しんできた数字が変わり4月以降、戸惑うことが予想された。

手術での主な変更点のなかで切開線の長さ記載が削除され、理事から品格のある改定となった旨が伝えられた。

パラジウム改定以外では歯内療法についての見直しが多数あり、貼薬では前回予算がつかなかった2根管で22点→30点の増点となった。

財界展望などの暗い記事ばかりの歯科界だが、久しぶりの明るい見通しに会館内は熱気に包まれメモをとる手にも、皆、力が入っていた。最後に市村副会長の挨拶で閉会となった。

(阿部能久記)

小樽歯科衛生士専門学校入学式
日時:平成24年4月7日(土)午後1時より
場所:グランドパーク小樽

第46期32名の入学式が挙行された。熊澤隆樹学校長より入学許可を受け、入学生宣誓では、新入生代表の町野リリアーノ優香さんが、3



空知

SORACHI

臨時総会

日時:平成24年3月24日(土)午後4時より
場所:ホテル三浦華園

社団法人として最後の臨時総会が開催された。

第1号議案一般法人移行に伴う定款規則集の変更の件については、渋谷副会長より定款施行規則を含め、9つの規則・規定について説明があり、賛成多数により承認された。

引き続き、押尾選挙管理委員長より第2号議案空歯会役員候補者選出に関する件について選挙公示以降の経緯の説明があった。



会長候補者・監事候補者・地区推薦理事候補者とも定数内の届け出であったため、当選者と決定した。これらの候補者は、旧定款下で候補者として選出されたため、新法人移行後の5月の定時総会の決議を経て新執行部が正式決定される。

当選した候補者は以下のとおり(届出順)

年間努力し立派な社会人、歯科衛生士になることを列席者全員の前で力強く誓った。来賓から心のこもった祝辞が送られ、多数の祝電も披露された。前日から季節外れの降雪となったが、保護者の方々をはじめ出席者全員の温かい気持ちに包まれ、新入生は新たな一步を踏み出した。(兵藤博昭記)

小樽歯科衛生士専門学校戴帽式
日時:平成24年4月7日(土)午後3時より
場所:グランドパーク小樽

第45期31名の戴帽式が入学式後、同じ会場で行われた。熊澤隆樹学校長の挨拶の後、新2年生一人ひとりが学校長よりナースキャップを受けた。

戴帽生の水木今日子さんが、これからはじま



る臨床実習にあたり、医療職者としての自覚を持ち知識と技術の向上を目指す決意を代表して述べた。

来賓の温かい祝辞をいただいた後、全員で校歌を斉唱して 式を終了した。(兵藤博昭記)

会長候補者 伊東由紀夫
監事候補者 西尾 信之
森 雅樹

地区推薦理事候補者
(芦別赤平地区) 阿部 浩保
(深川地区) 篠原 久幸
(滝川地区) 宮腰 仙造
(砂川地区) 押尾 良一
(齋藤宗良記)

診療報酬改正に伴う伝達講習会

日時:平成24年4月1日(日)午後1時より

場所:ホテル三浦華園

講師:道歯会牧野社保担当理事

標記講習会が開催され、診療報酬の改正点について会員および各医院の保険事務担当職員が講習を受けた。
(齋藤宗良記)



美唄

BIBAI

臨時総会

日時:平成24年3月28日(水)午後6時30分より
場所:美唄ホテルスエヒロ

小森会長挨拶の後、報告事項が述べられた。議決事項として平成24年度事業計画、旅費規程・役員報酬規程・慶弔内規、平成24年度一般会計予算が審議され可決承認された。

協議事項は、美歯会定款変更(案)、定款施行規則(案)などについて、また一般社団法人への移行スケジュールの報告があった。

以上については、昨年12月IT推進事業とし

て各会員へ貸与されたタブレット型端末(iPad2)に、取り込まれた膨大な資料をもとに行われた。今後も大いに活用されていくと思う。

その他、新たな試みとして図画・ポスターコンクールの作品を各診療所でも募集してもらうように、院内掲示用ポスターの配布があった。(高橋典弘記)



美歯会例会＆社保伝達講習会

日時:平成24年4月4日(水)午後6時30分より

場所:美唄ホテルスエヒロ

講師:龍方 道歯会常務理事

爆弾低気圧の日本列島縦断で大荒れの天候のなか、美歯会例会が行われた。小森会長の挨拶に続いて、歯科国保組合の資格取得届の様式変更および、美歯会FC1の個人登録についての説明があった。

引き続き龍方道歯会常務理事を講師に迎え、標記講習会が行われた。歯科で+1.7%470億円の改定率と財源貼付けとなった今回の改定の重点課題である周術期における口腔機能の管理、チーム医療の推進、在宅歯科医

療の推進を軸に、さらに評価された技術に対する保険点数などについて解説した。講習会終了後の懇親会においても引き続き熱心に質疑応答が行われた。(滑川貴彦記)



函館

HAKODATE

第6回ハッピーマウスサポーター 養成講座・同修了証書授与式

日時:平成24年2月24日(金)午後1時30分より
場所:函館市総合保健センター 2階「健康教育室」

本事業は「住民にお口の大切さを理解していただき、自ら健口になるための行動を実践するとともに、地域で住民に啓発活動をしてもらえる人材育成を行うこと」を目的として、医療関係者ばかりでなく、食や栄養、会話、笑い、審美などの専門家を講師に迎え行われた。

同講座は1月13日より開講し、今回で6回を数え、31名が参加した。



ハッピーマウスサポーター養成講座受講者

最終日の今回は、本講座の締めくくりとして受講者を対象としたグループインタビューが行われた。参加者を5グループに分け東洋大学斉藤恭平教授の司会で進行した。①本講座受講の感想②どうしたら歯科医療がもっと良くなると思うか③あの時こうしておけば今の自分の歯はもっと良い状態であったかもしれないと思うこと④市民の歯がもっと良くなるために歯科医師は何をすべきかの4つが質問項目とされた。6回の受講を終えているだけに、非常に活発な意見交換が行われた。

最後に、修了証書授与式が行われ、当会永坂会長より受講者全員にそれぞれ修了証書が授与された。

修了者は「マスターオブマウス」として歯科医師会事業のサポーターおよびモニターとして協力いただくことになっており、今後の展開に期待している。

各回の講師(敬称略)

1月13日	東洋大学ライフデザイン学部教授 齊藤 恭平
	市立函館保健所健康づくり推進室 久米田万里
1月20日	フリーアナウンサー 小林恵理子
	函館会理事 吉村 圭司
1月27日	落語家 三遊亭洋楽
	北海道歯科衛生士会函館支部理事 澤谷 幸絵
2月3日	北海道栄養士会函館支部支部長 川村 順子
	函館会専務理事 中塚 道郎
2月17日	函館短期大学付設調理師専門学校 北川 陸雄
	道歯会常務理事 上田 昇
2月24日	東洋大学ライフデザイン学部教授 齊藤 恭平

(仲屋正樹記)

第80回 通常総会

日時:平成24年3月10日(土)午後2時より
場所:函館会館 2階第一講堂

議長に齊藤 淳 先生、副議長に佐藤孝正先生が選出され議事が進行された。

議事録署名人には、鍋谷大史先生、遠藤 圭先生が指名された。

続いて、亡くなられた水口 博 先生、高見晋三先生に黙祷が捧げられた。

永坂 信 会長は「法人制度改革については、定款規則等検討特別委員会からの答申を受け、一般社団法人への移行にめども立っており、今総会で協議していただきたい」と挨拶した。また診療報酬改正、日歯の終身会員の年齢の延長についても述べた。

報告事項

- 1)会務報告:中塚道郎専務理事
- 2)新入会員紹介:中塚道郎専務理事
- 3)函館口腔保健センター運営委員会報告 :辻 隆副会長
- 4)郡市区会長会議報告:永坂 信 会長
- 5)代議員報告:金井敏行代議員
- 6)道歯科国保組合会報告:齊藤 淳 会議員
- 7)規程等の変更報告:中塚道郎専務理事
- 8)中央情勢報告:中塚道郎専務理事
- 9)定款規則等検討特別委員会報告 :中塚道郎専務理事
- 10)東日本大震災被災地における歯科医療支援活動

会員への会長表彰について:中塚道郎専務理事

承認事項

- 1)物品の寄贈に関し事後承認を求める件
- 2)登録会員登録料に関し承認を求める件

議決事項

- 第1号議案:平成24年度事業計画案に関する件
- 第2号議案:平成24年度入会金の額並びに会費の額に関する件
- 第3号議案:平成24年度共済負担金の額に関する件
- 第4号議案:平成24年度函館口腔保健センター休日救急歯科診療・障がい者(児)歯科診療及び歯の学校事業協力医等の報酬額並びに対応歯科衛生士の報酬額に関する件
- 第5号議案:平成24年度一般会計予算案に関する件
- 第6号議案:平成24年度収益事業特別会計予算案に関する件



第80回通常総会

算案に関する件

第7号議案:平成24年度奨学金特別会計予算案に関する件

第8号議案:平成24年度共済会計予算案に関する件

第9号議案:平成24年度函館口腔保健センター特別会計予算案に関する件

以上、第1号～9号議案すべて議決された。

協議事項

- 1)一般社団法人への移行に係る定款の変更案について
- 2)一般社団法人への移行に係る定款施行規則の改正案について
- 3)一般社団法人への移行に係る申請書類の作成について

最後に、田嶋久士副会長より閉会の挨拶がされた。(久保田瑞尚記)

診療報酬改定伝達講習会

日時:平成24年3月31日(土)午後3時より
場所:函館国際ホテル

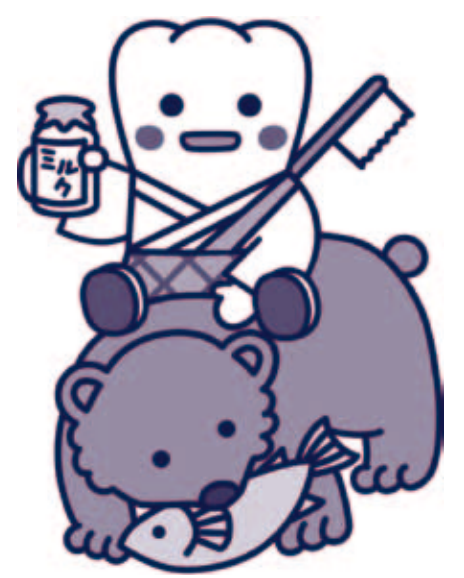
改定率1.7%となる今回の社会保険診療報酬の改定に際し、道歯会より山田常務理事を招き、標記講習会が開催され、159名の会員が出席した。

山田常務は「障害者加算の名称の見直しおよび対象者の明確化」、「障害者歯科医療連携加算の名称の変更」「歯科診療特別対応地域支援加算の新設」「著しく歯科診療が困難な患者

の歯科治療の連携の促進」、「周術期における口腔機能の管理など」、「在宅歯科医療の推進」のほか、今回新設・変更された項目について丁寧にわかりやすく説明した。(仲屋正樹記)



伝達講習会



第3号議案 平成24年度入会金及び会費に関する件

第4号議案 平成24年度特別会計予算案に関する件

第5号議案 総会における委任状に関する件
上記5議題が承認、議決された。

○協議事項

①一般社団法人移行に伴う定款改定について
一般社団法人の申請については、総会などで会員の同意を得て、7月中には申請する予定。
改正定款の内容については、新日本有限責任監査法人の井戸淳理先生が、配布された資料をもとに説明を行った。

○その他

水戸光則理事より、昨年のファミリーパーティと今年の新年交礼会時に集められた東日本大震災の募金総額が36,599円になったことが報告され、今年も募金箱を設置する予定があり、ご協力の程、よろしくお願いしますと告げた。

○閉会 副会長 河井芳樹 (平山 健記)



定時総会

日高

HIDAKA

社保伝達講習会

日時:平成24年3月31日(土)午後1時～午後3時
場所:新ひだか町「女性センターみらい」

西川一雄会長の挨拶よりはじまり、谷本 亮



社保伝達講習会

理事より、講師である牧野道歯理事の略歴が紹介された後、4月の保険点数改定内容に関して講習が行われた。最初に改定における課題や概要、次に具体的な改定内容について資料を用いて説明した。最後に河合祥司副会長の閉会の言葉をもって、終了となった。31名の会員が出席した。(原田史也記)



よい歯肉は元気の入り口です。
健北海道を創ろう!

留萌

RUMOI

社保伝達講習会

日時:平成24年3月31日(土)午後2時～午後4時
場所:ホテルニューホワイトハウス1階会議室

保険点数改定に伴い、標記講習会が開催された。

講師に、小島道歯会理事を招き、約2時間にわたり今回の改定について説明がなされた。

(江畑育太郎記)

第65回 北海道歯科学術大会 演題募集

開催日 平成24年8月18日(土)・19日(日)
開催場所 札幌市・札幌パークホテル

■募集内容

1. 一般口演 30題迄(先着順)
2. テーブルクリニック 2題
3. ポスターセッション 6題迄(先着順)

■締め切り

抄録:6月8日(金)午後5時30分まで(先着順)
○発表データの事前提出:平成24年8月6日(月)
○提出データ差替え期日:平成24年8月10日(金)

苫小牧 TOMAKOMAI

全日本歯科医師 アイスホッケー大会

日時:平成24年3月18日(日)・19日(月)
場所:王子製紙スケートセンター

昨年、3月19日・20日(土・日)苫小牧において第29回大会が開催される予定であったが、直前の3月11日(金)に発生した東日本大震災により中止となり、2年ぶりに標記大会が開催となった。

近畿デンタルロッキーズ(大阪)、デンタル毘沙門(盛岡)、八歯バイツ(八戸)、釧路ノースフォックスが出場し、5チームによるリーグ戦で栄冠を競いあった。



苫小牧デンチャーズ対近畿デンタルロッキーズ

大会に先立つ開会式で、大会長である若菜和美会長が「この2年間に練習してきた成果を存分に発揮し、交流の輪をさらに広げてほしい」と挨拶した。続いて、第26回釧路大会より3連覇中の苫小牧デンチャーズ主将今井勝己より優勝杯が返還され「この大会を通して絆を深め、これからもこの大会が続いていくようアジアリーグプレーオフに負けない熱戦を繰り広げ、大会を盛り上げていきます」と宣誓し、2日間の火ぶたが切られた。年々、各チームとも平均年齢が1歳ずつ上がり、選手の減少もあり、チームの存続にも悩んでいる。デンタル毘沙門は平均年齢39歳と一番若い、初心者を含み選手13人。八歯バイツは、平均年齢47歳の選手14人。釧路ノースフォックスは、平均年齢46歳で選手14人。苫小牧デンチャーズは、平均年齢47歳の選手13人と各チームは2セットを組むのがやっとの状態。そんななか、近畿デンタルロッキーズは若い選手の確保にこと欠かず、平均年齢41歳と若く、選手の人数が20人と4セットを組む布陣である。4連覇を目指す苫小牧デン



苫小牧デンチャーズ対デンタル毘沙門(盛岡)

チャーズに、5年ぶりのタイトル奪還を掲げ近畿は臨んできた。試合は各チーム1日2試合、2日間で4試合を戦い、接戦が繰り広げられた。

試合は苫小牧デンチャーズが1日目の2試合目で、宿敵近畿デンタルロッキーズと対戦し3-4で惜敗し、試合中に相次ぐ負傷者を出しな

がらも、3勝1敗で4連覇達成はならなかったが準優勝を果たした。優勝は4連勝の近畿デンタルロッキーズ。3位は八歯バイツの2勝2敗。4位はデンタル毘沙門の1勝3敗。5位は釧路ノースフォックスの4敗であった。



苫小牧デンチャーズ

今回の第31回大会は、宿敵近畿デンタルロッキーズの主管で、大阪で行われることになり、近畿の連覇を阻み、優勝杯の奪還に苫小牧デンチャーズは乗り込んでいきたいと思っている。(今井勝己記)

第120回定時総会

日時:平成24年3月24日(土)午後2時より
場所:苫小牧市民会館3階小ホール

柏村専務理事の司会進行のもと、標記総会が開催された。加藤(清)副会長の開会宣言に引き続き、平成23年6月に亡くなられた加藤勝己先生に対し黙祷が捧げられた。続いて新入会員(畑中幸治先生と渡辺正明先生)の自己紹介があった。八谷総務担当理事の人員点呼(出席会員41名、委任状提出者52名計93名)で総会の成立が確認され、若菜会長の挨拶のあと、議長に堤先生、副議長に宮本(雄)先生が選出され、議事録署名人に安孫子先生と畑中先生が指名された。

報告事項として豊巻代議員より道歯代議員報告、柏村専務より会務報告、木村会計担当理事より会計報告が行われた。

議事では第1号議案(平成24年度事業計画案に関する件)、第2号議案(平成24年度一般会計予算案に関する件)、第3号議案(一般法人移行に関わる定款改正に関する件)が審議され、それぞれが承認された。

協議事項、その他では関先生より学校歯科医の推薦について、坂先生より休業補償共済制度についての質問があり、アイスホッケー部の今井キャプテンより先日行われた全日本歯科医師アイスホッケー苫小牧大会のお手伝い・応援に対する感謝が述べられ、残念ながら準優勝であったことが報告された。最後に宮本副議長より挨拶があった。阿部副会長の閉会宣言で終了した。(伊尾明子記)



第120回定時総会

診療報酬改定伝達講習会

日時:平成24年3月30日(金)午後7時より
場所:グランドホテルニュー王子 若草の間

道歯会の牧野理事(社会保険〈国保〉、医療政策情報管理、歯科医療総合対策担当)を講師として招き、平成24年度社会保険診療報酬改定の実施にあたり会員71名が参加して標記講習会が行われた。(伊尾明子記)



診療報酬改定伝達講習会

ゴルフ部発会式

日時:平成24年4月6日(金)午後7時30分より
場所:花水樹

幹事の高松由貴江先生の司会のもと、若菜



山崎次之先生

会長の挨拶、山崎(次)ゴルフ部部長の挨拶、加藤(清)副会長の乾杯で開宴となった。今年度は阿部副会長が入会し、数年ぶりの新入会員を迎えることとなった。

高松先生より部則、本年度のゴルフ日程、全道大会、三師会について、ハンディキャップの見直しなどの説明があった。最後に柏村専務理事の乾杯で終宴となった。

本年度のゴルフ日程は次の通り

5月27日(日)北海道ゴルフ倶楽部

6月17日(日)エミナゴルフクラブ

7月8日(日)ドリーム苫小牧ゴルフ倶楽部

9月9日(日)ANAダイヤモンドゴルフクラブ

10月21日(日)樽前CC

(伊尾明子記)



稚内 WAKKANAI

第4回理事会

日時:平成24年3月10日(土)午後3時より
場所:稚内総合文化センター

平成23年度最後の理事会が行われた。出席者は10名中8名。樋口会長の挨拶にはじまり、議長は樋口会長、議事録署名人として藤野副会長、遠藤理事が指名された。

各理事より23年度の業務報告と24年度の業務予定が報告された。

協議事項としては①24年度日程について、②24年度予算案について、③公益法人化による定款改正案についてそれぞれ上程され、話し合われた。

(今井佐和子記)



第4回理事会

社保伝達講習会

日時:平成24年4月1日(日)午前10時より
場所:稚内総合文化センター 会議室

講師:小島 道歯理事

平成24年度診療報酬改定に伴う標記講習会が行われた。当歯樋口会長より「正しい請求ととりこぼしのない請求を行うように」との挨拶があり、講師からは「道歯としては質問事項を担当理事に集めて、統一見解として回答を道歯から出す」、「今回の改定は、歯科医師としての才量を認められた改定となった」と説明した。続いて診療報酬改定の概要について、道歯作成の資料に基づき、細やかな説明をした。

(今井佐和子記)

平成23年度臨時総会

日時:平成24年4月1日(日)午前10時より
場所:稚内総合文化センター 会議室

社保伝達講習会に続き、臨時総会が行われた。樋口会長より「議案は、法人化移行に伴い予算案を作成した。定款については審議を重ねてきた。法人化以降は速やかに会務を行っていききたい」との挨拶があった。井須専務司会のもと、出席者22名、委任状提出7名により会議の成立が宣言された。議長は藤野副会長が選出され、議事録署名人として樋口会長、井須専務、稲垣理事が指名された。

議事として

第一号議案 平成24年度予算案に関する件

第二号議案 平成24年度日程に関する件

第三号議案 一般社団法人稚内歯会定款に関する件

以上の議案が協議され、全ての議案が承認された。

続いて各理事より書面にて23年度の業務報告がなされ、24年度は社団法人化による臨時総会開催により日程の変更などあることについて説明を受けた。藤野副会長による閉会の辞で会は終了した。

(今井佐和子記)



平成23年度臨時総会



道歯企画では、北海道歯科医師会作成の



健康北海道バッチを

1個300円で販売して

おります。

お申し込みは
(株)道歯企画 011-271-4760 まで

旭川ASAHIKAWA

第3回歯科医院経営セミナー

日時:平成24年3月11日(日)午前10時～正午
場所:旭歯会館
講師:株)リスクマネジメント・ラボラトリー
上鹿渡達夫札幌支店長
演題:増税時代到来!? 今、知っておきたい!
歯科経営に必要な「節税」とは

歯科医院を取り巻く環境が厳しくなるなか、われわれに係る平成24年度税制改革の解説からはじまり、病院の経営体力を強化するために医療法人化も視野に入れた節税対策のメリット・デメリット、生命保険の活用と注意点などについての標記セミナーが開催された。参加者は30名ほどで、日曜日の開催ということで旭川市以外の先生や、ご夫婦での参加者もみられた。今回セミナー参加者の多くが経営に関して適切なアドバイスをしてくれる人材を求めている、アンケート結果からは生命保険・損害保険の見直しや有効な加入方法、節税対策、退職金作りや資産運用、事業承継などを相談したいと思っている会員が多いことがわかった。よって、これ



上鹿渡達夫
札幌支店長

を今後のセミナー企画の参考にしたいと考えている。
(鈴木孝一記)
第120回 通常総会
日時:平成24年3月17日(土)午後4時より
場所:旭歯会館
報告事項が承認された後に以下の第1号から第7号の議案について説明と質疑応答があり、全てが賛成多数で議決された。

- 第1号議案 平成24年度社団法人旭川歯科医師会事業計画に関する件
第2号議案 平成24年度社団法人旭川歯科医師会一般会計収支予算承認の件
第3号議案 平成24年度社団法人旭川歯科医師会厚生事業特別会計収支予算承認の件
第4号議案 平成24年度社団法人旭川歯科医師会摂食嚥下障害歯科医療従事者等養成事業特別会計収支予算承認の件
第5号議案 平成24年度社団法人旭川歯科



医師会道北口腔保健センター特別会計収支予算承認の件
第6号議案 平成24年度旭川歯科学院専門学校特別会計収支予算承認の件
第7号議案 平成24年度旭川歯科学院専門学校学生寮特別会計収支予算承認の件
(柴田敏也記)

社会保険および医療管理講習会

日時:平成24年3月31日(土)
午後2時30分～午後5時
場所:旭川グランドホテル

第1部では、社会保険担当理事の吉田貴宏先生を講師として、これからのレセプトに関する注意事項の詳細な説明がされた。
第2部では、道歯会山下史生顧問弁護士を招き“歯科医療紛争の予防と対策”をテーマに講演が行われた。
内容としては、1.患者のクレーム対策はいかにすべきか 2.ムンテラからインフォームドコンセントへ 3.実際のケース



吉田理事



山下弁護士

分析であった。
具体的に多くの事例報告があったが、初期対応の失敗が原因でトラブルへ発展する可能性が高いことや、今後、智歯を抜歯する際に同意書が必要になるなど数多くのアドバイスがあった。(伊藤直人記)

平成24年度 旭川歯科学院専門学校入学式

日時:平成24年4月8日(日)午前10時より
会場:ロワジールホテル旭川
例年がない雪解けの遅さに春の訪れが待ち遠しいなか、旭川歯科学院専門学校第49回生の入学式が執り行われた。今年も旭川市内や近郊、遠くは遠軽・釧路・美瑛・帯広・秋田県などから多数の学生が入学した。歯科衛生士への希望を胸に緊張した面持ちのなかにも、笑顔に溢れた和やかな入学式であった。
これから3年間、歯科衛生士になるための厳しい道のりではあるが、職員一同全力で彼女たちを指導したいと思う。
(旭川歯科学院専任教員 鬼頭優子記)



旭川歯科学院入学式

後志SHIRIBESHI

第13回全日本歯科医師 第24回北海道歯科医師 スキー大会

日時:平成24年3月10日(土)競技受付午前9時より
表彰・懇親会午後6時より
場所:旭川サンプラザパーク
「マローズグレンデ」(スキー大会)
ロワジールホテル旭川(表彰・懇親会)

快晴に恵まれ暖かさすら感じる穏やかな旭川で歯科医師スキー大会が開催された。
当会からは柏谷良雄道歯スキー連盟会長以下会員5名と家族3名が大会に参加した。練習不足のうえエース中村衛の欠場という危機的状況のなかで練習、土方、山田のがたがたトリオが団体戦3位という結果を収めた。また、標記ホテルにて表彰式と懇親会・アトラクションが行われ互いの健闘を讃え合い、来年度小樽での再会を誓った。渴いた喉を潤し、メにアツアツの旭川ラーメンまでいただき思い出深い大会となった。(山田一晴記)



大会出場メンバー

ラップタイムレース 各組 リザルト

組別	名前	1本目	2本目	合計	組別順位
07組	練合かのこ	0:44.22	0:42.77	1:26.99	1位
09組	柏谷 良雄	1:06.27	1:13.83	2:20.10	4位
10組	練合 哲哉	0:48.55	0:47.57	1:36.12	6位
11組	山田 一晴	0:43.62	0:43.77	1:27.39	1位
11組	土方 敬久	0:47.26	0:47.55	1:34.81	3位
11組	望月 岳志	1:07.98	1:00.33	2:08.31	7位
12組	山田 将大	0:50.53	0:49.17	1:39.70	2位
12組	望月 開斗	0:55.85	0:54.33	1:50.18	4位



平成23年度 ボウリング部 3月月例会

日時:平成24年3月13日(火)午後8時～午後10時
場所:岩内ファミリーボウル
今大会は岡崎先生監修のもと豪華オホーツクの海産物の大会となった。
久々に伊藤が優勝を飾った。平成23年度最終戦でやっとなのである。

来年度初戦に向けて、練習しなくては…。
来月の賞品は…。
(伊藤 純記)



ボーリング部例会

	①	②	③	HDCP
優勝 伊藤	222	231	171	25→19
準優勝 岡崎	215	200	160	26→26
1位 長澤	275	184	223	49→33
2位 山田	222	185	192	54→49
3位 中村	159	212	213	46→43
4位 井筒	202	215	192	58→51
5位 西崎	151	161	210	30→37
B B 黒田	210	191	170	17→19
B M 土方	183	163	147	63→71

平成23年度 第1回 臨時総会

日時:平成24年3月23日(金)午後7時30分より
場所:余市町 ホテル水明閣
佐藤会長から、当会法人問題、診療報酬改定に伴う概要報告と集団指導について、フッ化物洗口における諸問題や、日歯共済制度の今後に関してなどの説明があった。引き続き、井筒理事からは、職員健診受診率向上について、さらに国保保険料値上げに係る報告があった。議決事項では、平成24年度 事業計画案に関する件、平成24年度 歳入・歳出案に関する件に関して決議がなされた。萩野先生による議事進行のもと、速やかに総会は執行された。
(村山史生記)



臨時総会

よい歯肉は元気の入り口です。
健^{たい}歯^は北海道を創ろう!

